

開催要領

名 称	第36回日本ショッピングセンター全国大会「SCビジネスフェア2012」
会 期	2012年1月18日(水)～20日(金) 1月18日(水) 11:30～18:00 1月19日(木) 10:00～18:00 1月20日(金) 10:00～17:00
会 場	パシフィコ横浜 展示ホールA・B http://www.pacifico.co.jp/
予定出展小間数	約370小間
予定来場者数	35,000人(SC業界関係者など)
入場料	無 料

入場・登録方法

- ・事前にお申込みいただかなくても結構です。直接会場受付までご来場ください。
- ・名刺をお持ちの場合は、2枚ご用意いただき、入場登録証に添えて受付にお渡しください。
- ・名刺をお持ちでない場合は、入場登録証のA・B欄ともご記入のうえ、受付にお渡しください。
- ・入場登録証をお持ちでない方は協会Webサイトよりダウンロードしてください。

主 催

(社)日本ショッピングセンター協会

後 援

経済産業省、国土交通省、農林水産省、横浜市
日本経済新聞社、織研新聞社

協賛団体

日本商工会議所/日本小売業協会/全国商工会連合会/日本百貨店協会/日本チェーンストア協会/(社)日本専門店協会/(社)日本フランチャイズチェーン協会/(社)日本スーパーマーケット協会/(一社)日本ボランティアチェーン協会/日本スーパーマーケット協会/(社)日本フードサービス協会/全国地下街連合会/(社)不動産協会/(社)日本ビルディング協会連合会/全国商店街振興組合連合会/協同組合連合会日本専門店会連盟/(社)商業施設技術者・団体連合会/(社)日本商環境設計家協会/(財)流通システム開発センター/(社)再開発コーディネーター協会

お問い合わせ

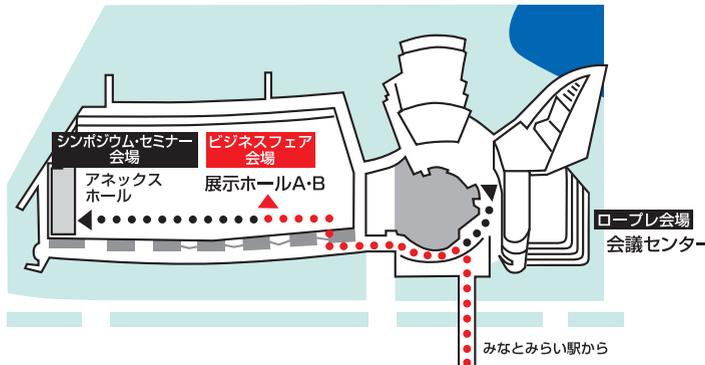
(社)日本ショッピングセンター協会
〒104-0054 東京都中央区勝どき3-12-1 フォアフロントタワー13階
SCビジネスフェア2012事務局
電話 03-3536-8121 FAX 03-3536-8120
URL http://www.jcsc.or.jp/ E-mail biz_fair2012@jcsc.or.jp

*新型インフルエンザの発生・天災など、止むを得ず「中止または延期」することがあります。その場合には、開催前日までに協会Web上にてお知らせしますので確認をお願いします。

会場案内

パシフィコ横浜 展示ホールA・B (SCビジネスフェア2012会場)
横浜市西区みなとみらい1-1-1 TEL.045-221-2155 (代)

みなとみらい駅からのアクセス



アクセスガイド

●東京方面より

東京駅	JR東海道線 約25分	横浜駅
新宿駅	JR湘南新宿ライン 約30分	
渋谷駅	東急東横線・みなとみらい線 約30分(特急)	みなとみらい駅

●羽田空港より

羽田空港	京急線 約25分(特急・快特)	横浜駅
	リムジンバス 約30分	YCAT
	タクシー 約7分	パシフィコ横浜

●横浜駅・みなとみらい駅より

横浜駅	みなとみらい線 約3分	みなとみらい駅	徒歩3分	パシフィコ横浜
-----	-------------	---------	------	---------

(みなとみらい駅では、「クイーンズスクエア横浜連絡口」よりエスカレーターを乗り継いで2Fに上がって下さい)

●関西・中部方面より(東海道・山陽新幹線利用)

新横浜駅	市営地下鉄またはJR横浜線 約15分	桜木町駅
------	--------------------	------

●桜木町駅より

徒歩12分	パシフィコ横浜
-------	---------

▲(桜木町駅からは、ランドマークプラザ、クイーンズスクエア経由でお越し下さい)

同時開催

**36th JCSC
NATIONAL
CONVENTION**

シンポジウム セミナー

1月18日(水)～20日(金)開催

**36th JCSC
NATIONAL
CONVENTION**

ロールプレイング コンテスト

1月20日(金)開催

第36回日本ショッピングセンター全国大会

SC業界のレベルアップと活性化に資する最大のイベント

36th JCSC
NATIONAL
CONVENTION

ビジネスフェア

SCビジネスフェア2012開催のご案内 SC Business Fair 2012



2012年 1/18・19・20 ご招待

1/18 11:30～18:00 1/19 10:00～18:00
1/20 10:00～17:00

会場 パシフィコ横浜 展示ホール A・B

入場 無料

主催



社団法人
日本ショッピングセンター協会
Organizer Japan Council of Shopping Centers

第36回日本ショッピングセンター全国大会「SCビジネスフェア2012」出展者一覧(ゾーン・業種別/敬称略)

● SCビジネスフェアとは ●

SCビジネスフェアは、SC関係者が一堂に会する唯一の展示商談会です。同フェアには全国のディベロッパー(SCを開発、管理・運営するもの)をはじめ、話題のテナント(専門店)、SC経営に欠かすことのできない関連企業などが出展。SC関係者にとって、ほかでは入手できない情報が満載。来場者にとって収穫が多いのが特徴です。

同フェアを本格的な展示会場で開催したのは2004年(平成16年)からで、今回が9回目の開催となります。

● ポイント ●

1. SC関係者が、一堂に会する唯一の場です

SCディベロッパー、テナントおよび関連企業が一堂に会するフェアは、この「SCビジネスフェア」のみです。

2. 数々のビジネスに直結しています

これまでも「SCビジネスフェア」では、この展示会をきっかけとして数々の商談が進み、実際のビジネスに結びついています。

3. SCに関する情報を、効率よく収集できます。

ハード・ソフトの新技术・新提案の展示だけでなく、出展者によるプレゼンテーション(無料講座)を開催。SCに関する有益な情報を、効率よく収集できます。

◆SC業界合同企業説明会(初開催)

日時 2012年1月20日(金) 10:00~17:00

“SC業界研究”というコンセプトのもと、大学生の就職率アップ・SC業界の認知度向上と会員企業の人材確保を微力ながら応援させていただくことを目的に、今回初めて開催します。

特徴 これまでにない、ライブ感あふれる
「合同企業説明会」

SCビジネスフェア2012に併設された合同企業説明会なので、SC業界について学生に説明しやすく、また実際のビジネスの現場を学生に体感していただけます。

・詳細は協会webサイト(<http://www.jcsc.or.jp>)から「合同企業説明会」バナーをクリック!

● SC経営士会ブース ●

まちづくりや全国地方ブロック活動など、SC経営士会の取り組みをご紹介します。SC経営士会を通じて情報やネットワークの輪を広げませんか? ブースでは、経験豊かな全国のSC経営士がお待ちしております。ぜひお立ち寄りください。

● ディベロッパーゾーン

■SC 專業、GMS、その他小売業、再開発・まちづくり、地元主導 SC、不動産業、駅ビル、運輸業、その他

ISC / グンゼタウンセンターつかしん&ダイナシティ&コクーン新都心&ニッケコルトンプラザ&モリタウン、イオン、NTT 都市開発、大阪地下街、OPA、小田急電鉄、CapitaMalls Asia(キャピタモールズ・アジア)、近畿日本鉄道&近鉄百貨店、京王電鉄、京阪流通システムズ、京浜急行電鉄、神戸ニュータウン開発センター、ザイマックスキューブ、札幌駅総合開発、サンシャインシティ、JR 九州駅ビルグループ、JR 西日本グループ、JR 東日本グループ、ジェダイ、新都市ライフ&新都市センター開発&筑波都市整備&千葉ニュータウンセンター&横浜都市みらい、住友商事&住商アーバン開発、西武プロパティーズ & 西武鉄道、相鉄ビルマネジメント、大和ハウスグループ、丹青モールマネジメント、チェルシージャパン、中央通商栄会、東急グループ、東京地下鉄&メトロプロパティーズ、東京ドームシティ、東神開発、東武鉄道、南海電気鉄道、NEXCO 中日本グループ / 中日本高速道路&中日本エクス、NEXCO 東日本グループ / 東日本高速道路&ネクセリア東日本、野村不動産&ジオ・アカマツ、阪急阪神ビルマネジメント、ピーアンドディコンサルティング&ウニクス、福宁建設、三井不動産&ららぽーとマネジメント、三越伊勢丹グループ、三菱地所グループ、森ビル、八重洲地下街、ルミネ

● テナントゾーン

■ファッション

アイジーイー、ORIHICA、三陽商会、ジャパンイメージーション、tamaya、TSIホールディングス(東京スタイルグループ、サンエー・インターナショナルグループ)、東京ソワール、NEWYORKER、BUDDYZ、バルグループ、P.S.FA(パーフェクトスーツファクトリー)、ビームス、フランドル、ブルックスブラザーズジャパン、ポイント、ユナイテッドアローズ、ワールド

■ファッション関連・雑貨等

アットアロマ、アマガサ、お箸の兵左衛門、テラーメイドゴルフ、トリンプ・インターナショナル・ジャパン、BLC miroir、GLOBAL by BestLife(ベストライフ)、marina、めいや、ルミネアソシエーツ、ロリアンミル

■飲食・食品

魚力、九州屋、グルメ村屋グループ、神戸屋、成城石井、ナッティー・パバリアン・ジャパン、B-Rサーティワンアイスクリーム、フランズドッグ、ポッカクリエイト、ReLife

■サービス・アミューズメント等

インターコマース、静岡パブリック・リレイション、ZoomSystems Japan、トマトランド、ハローズ、ビーエルデーオリエンタル、富士の国農家直売研究会、ふりそでモード ハタチモード ウェディングボックス、ボディワーク、ワック

● 関連企業ゾーン

■IT・情報処理・ソフト開発

RCT ジャパン、イースト、インディゴ、SC キューブ&内田洋行、NEC ネクサソリューションズ、オムロン、技研商事インターナショナル、技研システム、グリーン・ライティング販売、ぐるなび、構造計画研究所、東芝テック、ビズライト・テクノロジー、富士通、富士フィルムイメージテック、丸紅テクノシステム & ピーディーシー、リゾーム

■店舗企画・内装・設計事務所・素材関連

エイムクリエイツ、ON・OFF INTERNATIONAL、ジーク&ジーク PMC、スーパーバッグ、スペース、船場、TAP、丹青社、乃村工藝社グループ、パウハウス丸栄、平和マネキン

■設備・施設運営

ALSOK、インターヴォイス、EISHIN.SA、日本ビクター特約コスモサウンド

■サポート関連

R・B・K、エデュカレ、MS&Consulting、サクセスロード経営研究所、シンキング、ダイナミックマーケティング社、チェッカーサポート人材ビジネス事業、店舗探し.com、日本GMAP、バーンズ、ベルーフ、メビレーション、リックプロデュース、ワンスアラウンド

■販促・マーケティング

ipoca、イメージネーションプロみなみかぜ、コマースデザインプロダクト、JTB コミュニケーションズ

■環境

旭化成ケミカルズ、アメニティ、いけうち、エコ・トラスト・ジャパン、遠藤照明、木村技研、グリーンディスプレイ、コマニー、大光電機、チェッカーサポート環境事業、東邦レオ、トライテラス、ナンセイ、ネスコ、マックスレイ

■マスコミ・団体・その他

ICSC、SC アカデミー・テラス、SC経営士会、織研新聞社、日中経済貿易センター

(2011年12月1日現在)

● 東日本大震災復興支援エリア

東日本大震災発生から被災地の復旧・復興に向けてSCが果たした役割を紹介するとともに、今後の被災地の復興支援に寄与する展示や取り組みをご紹介します。

<展示内容>(予定)

東日本大震災発生から今日までの経過、SCが果たした役割、被災地支援(被災地の特産品の販売支援、会員企業の営業支援、雇用支援など)、まちづくり(復旧・復興)に関する展示など

SCビジネスフェア2012を通じて、被災地の復興を支援いたします。

出展者パネルディスカッション&プレゼンテーション (聴講無料)

今回は会場が2ヶ所(出展者プレゼンテーションA会場・B会場)になります。お間違いないようにご来場ください。

- <凡例> **黄色** = 出展者プレゼンテーション(A会場にて実施)
青色 = 出展者プレゼンテーション(B会場にて実施)
橙色 = 講演・出展者パネルディスカッション(A会場にて実施)

1. パネルディスカッション (聴講無料) (敬称略)

A 1月19日(木) 11:30~12:30 パネルディスカッション A

最新大型施設におけるデジタルサイネージの役割と効果 ~更に進化するサイネージとは

- パネリスト
 ●大阪ターミナルビル(株) ●三井不動産(株) ●ピーディーシー(株)
 コーディネーター
 ●丸紅テクノシステム(株)

2011年話題の大型施設である「大阪ステーションシティ」と日本最大級の店舗にリニューアルした「ジャズドリム長島」に採用されたデジタルサイネージの導入動機やその効果、そしてこれから更に進化するサイネージのあり方などそれぞれの立場からディスカッションしていきます。

B 1月19日(木) 15:30~17:00 パネルディスカッション B

「駅と街の新たな関係性」を探る ~エキ商業開発者、女性SC経営士4人が語り合う~

- パネリスト
 ●札幌駅総合開発(株) 取締役エスタ店 店長 松井 歩
 ●東京急行電鉄(株) 二子玉川ライズ運営部 課長 朝倉 敦子
 ●西日本旅客鉄道(株) 創造本部ショッピングセンター事業統括チーム 店舗開発 村岡 絵美
 ●博多ターミナルビル(株) 営業部 営業一課 担当課長 吉原 令子
 コーディネーター

●株丹青社 CS事業部 企画プランニング部 プランニングディレクター 畑 豊道
 札幌、二子玉川、大阪、博多の駅商業開発は、既存の街にどのようにどのように向き合い、駅ならではの役割を発展させたのか? 女性ならではの視点で、これからの駅と街の新たな関係性について、語り合います。

※パネルディスカッションBは、当日先着順での受付となります。
 (1月19日14:50~B会場にて受付)

C 1月20日(金) 10:15~11:15 パネルディスカッション C

SCだからできる地域リレーション

- パネリスト
 ●モリタウン 高橋 佐登志(昭和の森総合サービス(株))
 ●イースつくば 佐々木 健雄(大和ハウス工業(株))
 ●トレッサ横浜 村上 功(株トヨタオートモールクリエイト)
 ●株イマジネーションプロみなみかぜ ポニー・小野
 コーディネーター
 ●株イマジネーションプロみなみかぜ ハーレイ・岡本

3.11以後より高まっている地域リレーションを考える。先進的取り組みをしてきたSCの具体的な施策を紹介しつつ、SCだからこそ可能なさまざまな地域貢献をイメージしてほしい。

D 1月20日(金) 15:00~16:30 パネルディスカッション D

東日本大震災~あの時SCはどう対応したか

- パネリスト
 ●(協) 江釣子ショッピングセンター 事務局管理部長 田鎖 淳
 ●イオンリテール(株) イオン石巻ショッピングセンター モールマネージャー
 (現 イオンモール盛岡南 モールマネージャー) 秀方 純
 ●東神開発(株) 玉川事業部 副部長 長塚 裕司
 コーディネーター
 ●鹿島建設(株) 開発事業本部 開発計画部長 伊藤 隆彦

SCにおける被災の実情や営業継続を目指しての震災への懸命な対応、また東日本大震災を受けての防災対応の強化策などについて、SC運営の実務者が具体的に紹介します。

出展者パネルディスカッション&プレゼンテーションに関する最新情報は、
 協会ホームページ (<http://www.jcsc.or.jp>) でご覧になれます。

- ・上記内容・スケジュールなどは変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・当日のご参加も可能ですが、会場準備の都合上、事前に右記フォームにてお申込みください。なお当日は先着順となりますので、満席の場合はご了承ください。なお、パネルディスカッションBは、先着順での受付となります。(1月19日14:50~B会場にて受付)
- ・受講証はお送りいたしません。

2. プレゼンテーション (聴講無料)

1日目 1月18日 (水)	2日目 1月19日 (木)	3日目 1月20日 (金)
11:50~12:20 プレゼンテーション 1 集客コンテンツの活用と地域共生について 株JTBコミュニケーションズ キャザリングマネジメント局 プロデューサー 松村 成史 集客コンテンツの活用による当社の地域活性化の取り組み(大型イベント・映画撮影ツアー等)について紹介します。	10:15~10:45 プレゼンテーション 8 人材教育から見た今後のCSのあり方 株エデュカール 代表取締役社長 幅地 嘉代 SC業界における人材育成のあるべき姿、またエデュカールの具体的なコンサルティング事例についてご紹介します。	11:35~12:05 プレゼンテーション 14 SCにおける節水とトイレ環境の維持管理 株アメニティ 営業技術部 課長 照井 康司 アメニティの節水管理システム(水栓単位を適正水量に調整し、継続的に維持管理していくサービス)と、トイレ診断士のご紹介。
12:25~12:55 プレゼンテーション 2 ブランド品の偽物・本物の見分け方 BLOBAL by Bestlife 代表取締役 岩本元照 トップブランド(シャネル、エルメス、ヴィトン等)の本物・偽物の見分け方、また今後の中古市場などについて説明します。	10:50~11:20 プレゼンテーション 9 ポイントカードで顧客は囲い込めるのか? 日本GMAP(株) 代表取締役 酒井 嘉昭 ポイントカードの分析から顧客行動を理解することで、SCの競争力を高められます。英国アズダ社での分析事例をまじえ解説します。	12:25~12:55 プレゼンテーション 15 成長するマーケット「アジア」における事業展開 株マーズモール・トラスト・マネジメント・リミテッド 最高経営責任者(CEO) サイモン・ホー 経済、貿易の環境が大きく変化し、熱い視線が注がれるアジアの市場において、SCの開発・運営における事例などをご紹介致します。
13:00~13:30 プレゼンテーション 3 テナントを必ず元気にするSCのおキテ ワンスアラウンド(株) 代表取締役社長 鈴木 理善 「店長がまた受たい」「スタッフにも受けさせたい」と思っていただけのような参画率を必ずあげるテナント研修、またテナント・店長を自立させる実践型、体験型研修について、事例を挙げながら紹介します。	12:40~13:10 プレゼンテーション 10 中国への事業展開の将来性と流通・SC動向 株ダイナミックマーケティング社 代表取締役 六車 秀之 日米の流通の歴史の変遷と現状から見た今後の中国の流通動向、中国市場の潜在的魅力、日本の流通業が中国市場で展開することの優位性と課題について解説します。	13:15~13:45 プレゼンテーション 16 スマホ対応でパワーアップ版! 株コースデザインプロダクト チーフディレクター 杉浦 安希子 スマホ利用者急増の中、モバイル端末利用特性を活かしたSCの販促強化! スマホソーシャルメディアの販促手法もご紹介。
13:45~14:15 プレゼンテーション 4 集客が必ずアップする! 買い回り率が必ずアップする! SC専用ケータイ版とは? 株ipoca 代表取締役社長 一之瀬 卓 日本で初めてSC向けにパッケージングされたケータイ版「SCタッチチャプ」が、さらに進化。「SCタッチVer.2」登場! JR駅ビルや大型商業施設など全国15施設での事例を元に顧客行動分析、活動事例などを紹介。SCが抱える課題の解決方法を公開します。	13:25~13:55 プレゼンテーション 11 顧客を「動かす」情報とは~顧客の場所・時間に連動した「動的情報」をスマホのフロアマップに配信する「Map MashUp Manager」の最新事例をご紹介! インディゴ(株) シームレス空間基盤研究開発センター 高橋 陽一 昨今注目を集めているスマートフォンやデジタル・サイネージ等を接点に、顧客の場所と時間に連動した「動的な情報配信」を行う意味と、それら情報「顧客を動かす」効果について、弊社クラウド製品「Map MashUp Manager」の最新事例を交えてご紹介いたします。	14:05~14:35 プレゼンテーション 17 SC差別化の鍵~イーストの提案「SCにおける3つのコミュニケーション改善策」 株イースト 西日本事業部 事業部長 室 謙司 イーストは柔軟なメニュー作りを通じてCS力向上に必要な3つのコミュニケーション「対お客様」「店長・スタッフ間」「ディベロッパー・テナント店長間」の「人づくり」「売場づくり」の問題・課題に対応した解決策を提案します。
14:20~14:50 プレゼンテーション 5 無人店舗「ZoomShop」の可能性 ZoomSystems Japan(株) ビジネスディレクター ジェラルド ファブロ 新しい販売チャネルとビジネスの可能性について。WWのブランドおよび店舗の事例をご紹介します。	14:05~14:35 プレゼンテーション 12 消費者心理に基づいた「接客」における満足要因とは?~笑顔の重要性~ 株チェッカーサポート 教育コンサルティング事業部 事業部長 中村大道 接客項目が消費者心理に与える影響の分析、また顧客の事前期待と満足の関係性や笑顔を定着させるための課題とポイントについてご紹介致します。	
14:55~15:25 プレゼンテーション 6 店長力向上をめざすSC・専門店向けグループウェア「BONDGATE」 株リゾム 代表取締役 中山 博光 現場の業績は店長力の差によって大きく左右されます。顧客満足・人材育成・業績向上を目的とした、店長が主役の最新グループウェア「BONDGATE」をご説明させていただきます。	14:45~15:15 プレゼンテーション 13 地下から日本を元気に ~東京メトログループのエキチカ事業展開とまちづくり~ 東京地下鉄(株) 事業開発部 生稲博子、伊藤綾子 株メトロプロパティーズ 営業部 根本幸枝 株メトロプロパティーズ 企画部 高原麗美 東京メトログループは、エキチカを魅力的な商業空間にすることで街の発展を通して、地下から日本に元気を発信していきます。東京メトログループのエキチカ事業展開と、地下駅構内ならでの設備及び駅をランドマークとした周辺の「街との調和」を意識した開発の取り組みをご紹介します。	
15:35~16:05 プレゼンテーション 7 二子玉川ライズS.C.が作る新しいデパ地下食文化 東京電鉄(株) 都市生活開発本部 ビル事業部 二子玉川ライズ運営部 統括部長 秋山 淨司 株東急ストア 二子玉川ライズ東急ストア 店長 西山 誠一 株東急百貨店 食品統括部 担当部長 針木 直 2011年3月、震災直後にオープンした二子玉川ライズS.C.。注目を集める地下1階の食品売場で核テナントとして入っている東急百貨店Foodshowと東急ストアのキーマンを交え、ディベロッパーとして競演させた狙い、テナント2社の思い等についてご紹介、今後の食生活・食文化の展開を予測します。		

3. 講演 (聴講無料) (敬称略)

1月18日(水) 16:20~17:50 講演

ネットとリアル店舗の融合事例

株ユナイテッドアローズ
 上席執行役員事業支援本部長 佐川 八洋
 アパレル商品がネット経由で販売される比率が増えていきます。大手小売りでは実店舗とネットを組み合わせ、消費者が便利に買い物ができるような試みを始めています。大手小売りの代表による事例です。

出展者パネルディスカッション&プレゼンテーション申込書 申込 FAX 03-3536-8120

企業名 _____ 部署・役職名 _____

申込み担当者氏名 _____ TEL _____

■出展者パネルディスカッション ■講演

	A	C	D	講演
ご参加人数	名	名	名	名

(パネルディスカッション・講演はA会場にて実施します)

■出展者プレゼンテーション

	1	2	3	4	5	6	7	8	
ご参加人数	名	名	名	名	名	名	名	名	
	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	名	名	名	名	名	名	名	名	名

(黄色はA会場、青色はB会場にて実施します)